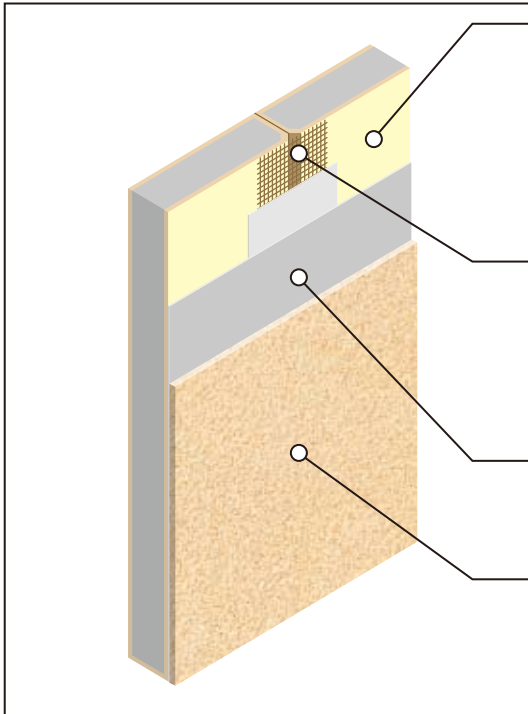


内装

## 石膏ボード / ケイカル板 / 合板



### 事前準備(下地の確認)

- ボードはJASS19-9に準拠した方法で固定し、必ず横桟を設置する。(ピス間隔 周辺部100mm以下)
- 下地の破損・汚れを確認。
- ビスのサビ対策を確認。

### 下地処理及び乾燥

- ①下地目地部にガラスファイバーテープ(50mm推奨)を貼り付け、ビス頭と共にパテ処理を行う。  
※パテは十分に乾燥させて下さい。乾燥が不十分な場合、変色やクラックの原因となります。

### シーラー処理及び乾燥

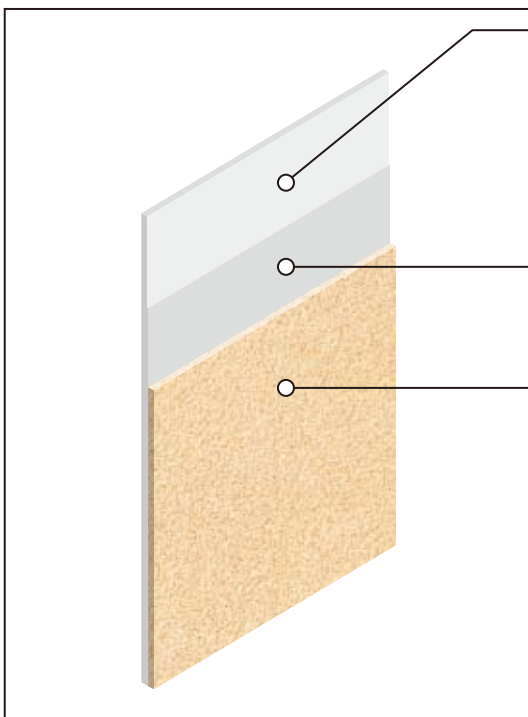
- テラコート専用P-プライマー推奨(TK-PP)  
※合板の場合はアク止め用シーラーを使用する。

### 仕上げ塗り及び乾燥

- 下塗りの後、上塗りでパターン付けを行う。  
※仕上塗りの施工方法及び注意点は別紙テラコート施工マニュアルをご参照下さい。

内装

## クロス直塗り工法 (改修)



### 事前準備(下地の確認・補修・清掃)

- クロス表面の清掃を行って下さい。油分等の付着がある場合は中性洗剤等にて取り除く。  
クロスのめくれがある箇所は貼り直すか、カッターで取り除く。

### シーラー処理及び乾燥

- テラコート専用P-プライマー推奨(TK-PP)

### 仕上げ塗り及び乾燥

- 下塗りの後、上塗りでパターン付けを行う。

- 注意:①柄(凹凸)の大きなビニルクロス面に塗布する際に、仕上げ材の乾燥後に柄が表面に浮き出る場合がありますので、下塗り後、表面の状況をお確かめの上仕上塗りを行って下さい。  
注意:②下地はビニルクロスに限ります。

- ※仕上塗りの施工方法及び注意点は別紙テラコート施工マニュアルをご参照下さい。